

## ■学校教育の取り組み

学校教育のソフト面においては、これまで取り組んできました30人以下学級の実施など、きめ細かな教育指導の継続とともに、桂川町の教育目標実現に向けた新たな取り組みとして、幼・小・中の12年間をとおした繋がりのある教育課程を編成し、児童生徒の主体的な学びを円滑につないでいくための教育活動の創造に向け、福岡県教育委員会はじめ関係機関と連携して取り組みを進めていきます。

また、小中学校のエアコン設置につきましては、昨年の12月議会において交付金の内定通知があったことの報告をしていました。その後、本年2月1日付けで交付決定の通知がありましたので、工事費及び関連予算を平成30年度補正予算第4号に計上しています。

なお、エアコンと同時に要望していただきました桂川小学校と桂川東小学校のトイレ改修につきましては、2月26日付けで国の学校施設環境改善交付金の内定の通知を受けました。しかし、平成30年度補正第4号の計上

に間に合いませんでしたので、平成30年度の補正第5号として追加提案したいと考えています。



▲H30年に改修した桂川中学校のトイレ



## ■福祉に関連する 新規の主な取り組み

福祉に関連する新規の主な取り組みとして、成人男性を対象とした「風しん予防接種助成事業」や、産後間もない母子の支援体制強化のための「産後ケア事業」、国の自殺対策基本法に基づく「自殺対策計画」の策定、介護予防事業の充実のための「健康セミナー」の開催、高齢者等が自動車運転免許証を自主返納した場合の移動手段の支援策として「タクシー利用券の給付」等を行いたいと考えています。

また、現在、支給していません敬老祝い金については、時代の進展と共に「70歳現役主義」が一般的になっていること、福祉施設等の修繕・整備を行う必要があること、他の自治体の支給状況との比較等を勘案し、支給の一部見直しを行いたいと考えています。見直しの内容は70歳の支給を取りやめ、77歳の支給額を1万円にしようとするものです。88歳、99歳、100歳以上はこれまでと変わりません。

なお、地域の身近な相談役であり

ます民生委員児童委員の任期が11月30日で満了となりますので、委員の推薦について積極的に取り組んでまいります。



▲口腔予防教室の際の体操風景

## ■商工業の振興

商工業の振興については、商工会と連携して新たに小規模事業者及び新規創業者支援を行いたいと考えています。これは、株式会社・日本政策金融公庫や福岡県が実施する融資制度を活用した事業者に対する支援で、小規模事業者の活性化を図るものです。